

科目ナンバリング		P-PUB01 8N022 SJ90									
授業科目名 <英訳>		基礎人類遺伝学演習 (GC限定) Fundamental Human Genetics, exercise				担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 教授 小杉 眞司			
配当 学年	専門職	単位数	1	開講年度・ 開講期	2021・ 後期	曜時限	木 6	授業 形態	演習	使用 言語	日本語
【授業の概要・目的】											
【基本情報】 授業日時：後期木曜6限（例外予定にご注意ください） 教室：G棟3階演習室・状況によりオンライン授業を実施することがある レベル：応用 担当者：小杉眞司・和田敬仁・中島健・山田崇弘・澤井英明・川崎秀徳											
【コースの概要】 遺伝カウンセラーとしての基礎知識となる遺伝子・染色体の分析について、演習を通じて体験することにより、具体的に理解することを目的とする。家系図作成、遺伝形式の推定、遺伝的リスクの推定などについて、演習を行うほか、臨床の現場で行われる画像診断、医学的フォローの実践についても学ぶ。											
【到達目標】											
<ul style="list-style-type: none"> ・家系図作成、遺伝形式推定、再発確率計算を正確に行うことができる ・遺伝学的検査の方法について具体的に理解し、正確に説明することができる 											
【授業計画と内容】											
<p>【第1回】 6月23日水曜6限<澤井>「骨系統疾患とレントゲンエコー検査」胎児の先天異常で頻度の高い骨系統疾患について概説し、その診断のために必要なレントゲン読影の知識を習得する</p> <p>【第2回】 10月7日<和田 1>「家系図作成演習」標準的家系図記載法を学び、遺伝形式および遺伝的リスク推定を学ぶ</p> <p>【第3回】 10月28日<山田 1>「胎児超音波検査」妊娠初期～中期にかけての超音波検査、特に染色体異常と関係するソフトマーカーについて理解する。妊娠後期に施行される超音波検査とその意義について理解する</p> <p>【第4回】 11月4日<和田 2>「分子遺伝学的解析を学ぶ」分子遺伝学的解析の方法とその解釈を学ぶ</p> <p>【第5回】 11月11日<山田 2>「放射線・環境因子・感染症の胎児への影響」先天異常の原因において5%程度を占める環境因子について理解する</p> <p>【第6回】 10月29日<川崎 1>「診療録からの情報収集・医療情報の収集」診療録からの情報収集のコツを学ぶ。一般的な医療情報の収集に関して整理する</p> <p>【第7回】 11月25日<中島 1></p> <p>【第8回】 12月2日<和田 3>「染色体検査結果の解釈(1)」染色体検査結果の解釈を学ぶ</p> <p>【第9回】 12月9日<山田 3>「流産絨毛検査」妊娠初期の流産では半数以上で染色体異常が生じている。流産患者における検査の意義について理解する</p> <p>【第10回】 12月16日<和田 4>「染色体検査結果の解釈(2)」染色体検査以外の細胞遺伝学的検査法（特にCGHアレイ）を学ぶ</p> <p>【第11回】 12月23日<山田 4>「羊水染色体検査」羊水染色体検査の実施方法を理解し、その検査に当たっての適切な説明について検討する</p> <p>【第12回】 1月6日<和田 5>「バリエントの評価」網羅的遺伝学的検査結果の解釈を学ぶ</p> <p>【第13回】 1月13日<山田 5>「バリエントの評価」検出されたバリエントの評価を行い、その解</p>											
----- 基礎人類遺伝学演習 (GC限定) (2)へ続く -----											

基礎人類遺伝学演習（GC限定）(2)

積を学ぶ

- 【第14回】 1月20日 < 川崎 2 > 「診療録・医療文書の書き方」医学情報を書く際のコツを学ぶ
- 【第15回】 1月27日 < 中島 2 >

【履修要件】

遺伝カウンセラーコース1回生限定必修科目（事前確定科目）

【成績評価の方法・観点】

積極的な演習への参加，レポート，発表，出席等を総合的に評価する

【教科書】

ハンドアウトを配布

【参考書等】

（参考書）

【授業外学修（予習・復習）等】

適宜指示する

（その他（オフィスアワー等））

講義日程、講師、内容については、多少の変更がある可能性があります

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。